

酪農宮崎

令和7年4月30日 印刷
令和7年5月 1日 発行

編集人: 有馬 慎吾
発行所: 宮崎市霧島1丁目1番地1
宮崎県農業協同組合
電話(0985)31-2100
<http://www.kei.mz-ja.or.jp/>
印刷所: 宮崎市大字赤江字飛江田931
宮崎紙工印刷株式会社
電話(代)78-2324

みやざき産牛乳をみんなで飲もう!!
毎月1日は牛乳の日!

NO.642
2025年5月

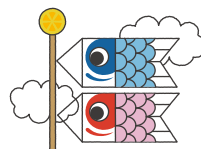


4月から新体制となった酪農飼料部長以下職員一同

4月号目次

酪農情勢報告	1
ルーツを訪ねて!	2
九州酪農青年女性酪農発表大会	3
職員配置図/らくのう川柳	4
ゲノム関連	5~6
農大通信 (Vol.12)	7
家畜衛生広告	8

農学部ナンノ教授のひとりごと	9
全酪連広告	10
全農広告	裏表紙



MILK UP!
プロジェクト



経済連HP

酪農情勢報告

1. 生乳生産動向

令和7年4月15日現在

指定団体	3月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
北海道	347,541	102.2	3,955,974	101.0
東北	40,478	101.3	451,662	98.0
関東	92,214	100.6	1,014,982	99.6
北陸	5,661	98.2	63,911	96.5
東海	25,964	98.2	285,229	97.2
近畿	12,452	99.8	136,397	98.4
中国	25,806	99.4	285,476	100.0
四国	8,908	98.0	99,350	96.7
九州	49,227	98.0	535,354	97.6
(内、宮崎)	6,176	102.6	66,725	101.0
都府県	260,710	99.7	2,872,361	98.5
合計	608,251	101.1	6,828,336	100.0

2. 販売状況

令和7年4月15日現在

用途	区分	3月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
飲用牛乳	全国	229,660	99.0	2,912,401	97.7
	九州	30,521	99.0	369,519	96.4
はっ酵乳等	全国	35,720	100.8	421,603	99.1
	九州	6,880	96.9	85,251	100.7
特定乳製品	全国	194,584	104.6	1,782,113	104.1
	九州	9,321	96.1	53,517	103.8
生クリーム	全国	110,309	100.2	1,289,066	100.1
	九州	2,411	96.9	25,944	93.4
チーズ	全国	37,977	100.0	423,153	99.1
	九州	95	100.8	1,123	101.5
合計	全国	608,250	101.1	6,828,336	100.0
	九州	49,228	98.0	535,354	97.6

(小数点以下の四捨五入等で合計が一致しないことがあります)

3. 生乳出荷量別生産者戸数 3月

生乳出荷量	戸数
100 t 以上	6 戸
80 t 以上 ～ 100 t 未満	3 戸
60 t 以上 ～ 80 t 未満	10 戸
40 t 以上 ～ 60 t 未満	28 戸
20 t 以上 ～ 40 t 未満	62 戸
10 t 以上 ～ 20 t 未満	41 戸
10 t 未満	16 戸
合 計	166 戸
最高出荷量	664t/月
平均出荷量	37t/月

4. トピックス

本県の令和7年度生乳出荷目標数量69,771t

木々の緑がまぶしい爽やかな季節を迎え、イタリアンライグラス等牧草の収穫期でご多忙のことと存じます。令和6年度の生乳生産量が確定いたしました。本県の生乳生産量は68,106t(前年比100.9%)の実績となりました。大型農場を除くと前年比95.4%と数字的には、前年を大幅に下回っております。九州ブロックの生産量は、535千t(同比97.6%)、都府県が2,872千t(同比98.5%)、北海道が3,956千t(同比101.0%)となっており、北海道は生産抑制の脱却により増産となりましたが、都府県では廃業農家の増加とそれに伴う乳牛頭数の減少や乳用後継牛確保が潤沢ではなく、昨夏の猛暑も大きな要因となり、中国ブロック以外は生乳生産量が前年を下回る状況となりました。また、全国の実産量に対する北海道の割合は、57.9%と平成21年度から5割を超えて以降、年々伸びておりましたが、ほぼ横這いの状況で推移しております。本県の生乳生産量の確保に際しまして、酪農家皆様のご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

※都府県、北海道の数量には公共施設分等は含んでおりません。

本県の酪農家戸数は、令和6年度で新規就農が1戸、14戸の酪農家が廃業され、令和7年度は、165戸からスタートし、4月に1戸廃業されましたので現在、164戸となっております。昨年度に引き続き、生乳需給安定化対策要領に基づき、各酪農団体等が提出した年間計画(生産者の積み上げ数量)が生乳出荷目標数量の基本となり、本県の令和7年度生乳出荷目標数量は、69,771t(前年比98.2%)となり、大型農場の出荷量が増加したことにより、前年と比較し1.8%減にとどまりました。令和7年2月1日現在の頭数調査によりますと、県内の乳牛総頭数が前年より778頭減少しております。昨年度も情勢悪化を背景に本県の乳用素牛導入実績が例年より少なく、乳用牛精液供給も減少しており、今後、乳用後継牛不足が危惧されます。生乳出荷目標数量の達成のため、雌判別精液の活用、計画的な交配・導入により、後継牛確保に努めましょう。

報道等によりご承知のことと思いますが、乳価交渉が決着を迎え、令和7年8月より飲用向け、発酵乳向けの乳価kg当たり4円の引き上げとなります。生・処お互いに物価上昇等により中々先が見通せない状況の中、乳業メーカーも苦渋の決断だったと推察されます。旧経済連が県域JAであります「JAみやざき」へ包括承継され、2ヶ月が経過いたしました。これからは令和9年度のステージ3に向けた、酪農事業体制の整備を進めていくこととなります。酪農家皆様の利便性・効率性を考慮し、本店直轄とした、都城北諸・南那珂エリア(都城)、西諸エリア(小林)、中北エリア(高鍋)の県内3カ所を拠点として酪農事業体制を整備してまいります。

— 唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である —

酪農課 加藤 喜博

ルーツを訪ねて！「老牧夫回想録」より（高橋照次著）

国・公・私有林の酪農的開発と、水田裏作、畑作飼料化、農地取得資金の拡大等による経営規模拡大、哺育、育成牧場設置と低額預託、輸入飼料価格の大巾引き下げ、酪農金融の長期化と旧債の肩替り、乳牛資質の改善対策、流通機構整備促進、乳質改善や夏季減産防止、繁殖障害防除、その他数え切れないが、これらの諸問題にそれぞれの分野で、正に有力出力、有銭出銭の懸命な努力をすることこそ、明日の本県酪農、日本酪農の限り無く前進するために、取り組まなければならない当面の課題だろう。

～あとがき～

56年6月、宮崎県酪連専務理事を退任した私は、皆さんの強い御要請により、県酪政連委員長と中央委員を更に2年務めることとなり、また、日本ホルスタイン登録協会の役員改選(57年6月)を前に九州ブロック代表として4期12年勤めた理事を辞退したが、逆に西日本代表の監事を無理矢理引き受けさせられ、60年6月まで代表監事として、悪化する財務内容改善のため、同協会会長以下に苦言を呈して来たが、これらの職は非常勤なので平常は専ら牛舎牧夫として自家牛群の手入れや畜舎清掃に当たって来た。

幸い牛群体格審査では40頭を超える全経産牛の平均得点が80.4点まで上がり、牛群能力検査も息子の飼料研究成果により、59年以降は1乳期(305日)10,000kg以上の牛も多くなり、中には11産目で12,357kgを記録した牛もあって、全経産牛平均で8,300kgを超え、最近3年間は県内第1位を保っている。

県内外からの視察者も多く、皆さんが牛が清潔だと驚かれるが、多少なりとも皆さんの参考になっていることにささやかな喜びを感じている。

61年度からの全国的な出荷乳量の減量調整と牛群能力検定との板挟みで、高得点老牛が姿を消してゆくのは淋しいが、現在の酪農情勢の下ではこれも己むを得ないだろう。根気強くコストダウンに努めながら酪農界の一陽来復を待つしかあるまい。

さて、この回想録を書き出してから、いつの間にか半年が過ぎてしまった。この期間に9月にはガンセンターで息をひきとった妹婿の葬儀に上京したあと、新潟の兄を訪ねて二人でこの世の見納めにと従弟の案内で、柏崎の片田舎の過疎甚だしい生れ故郷を訪ね、三八豪雪で倒潰した400年の生家の跡に立ってそぼ降る雨に幼時を偲び、小林に帰ってからは5年前に牛が倒れて痛めた右膝靱帯打撲の痕が再発して歩行困難、正座不能となった。そのため急遽、便所、浴室、台所の改築を息子の42歳の厄拂を兼ねて実施することになって11月初めまで落ち着かないまま2か月間ペンを止めてしまった。気をとり直して再びペンをとり、漸く書き終わって読み返してみると、あれも忘れたこれも落ちたと沢山ある反面で、槍玉に上げたり、皮肉ったりで失礼な点も少なくないが、今は亡き温水三郎先生が「高橋君は正直にバカがつく…」と冷やかされたが、そのバカの妄言と宥恕ありたい。

最後に申訳ないが、戦後3人の老将軍に激励していただいたことを書き添えさせて戴く。

その最初のほうは財部元海軍大将である。私が県の開拓事務嘱託を辞任して開拓協同組合西諸連合会常務理事として、小林町役場の2階の一隅を借用している頃(22年)だった。

「君が酪農を志していると風の便りに聞いて話合いたくて都城からきた財部だ」と高齡(82歳になって居られた筈)ながらシャンとした瘦躯で私の前に立たれた。海軍大将ではあるが、陸軍の上原元帥と同じ位、いやそれ以上に御高名は中学時代から承知していた。

広瀬中佐の同期生でお二人が中尉時代の話だろう。海軍の大御所山本権兵衛大将の令嬢との縁談に広瀬中尉が「財部！貴様はいづれ大将になる身だから権兵衛の娘は貰うな。権兵衛の女婿だから対象になれたと人に見られたらいかん。俺が縁談は壊して来てやる。」と乗り込んで、山本夫人から「親の心を察して下さい。権兵衛の娘だから嫁にはできないと言われたら、娘とその親はどうしたらよいのでしょうか…」と涙乍らに説得されて、「財部！貴様は権兵衛の娘をどうしても貰え！」とその逆の使者になった話は有名だったので、確か小学校の終り頃か中学初め頃に本で読んだことがあり、その後、海軍大臣もやられたので令名だけはよく承知していたが、その御本人の御来訪をうけるとは考えてもいなかった。

第52回九州酪農青年女性酪農発表大会



JAみやざき 酪農課 伊豆元 真由子

第52回 九州酪農青年女性酪農発表大会が4月16日(水)に沖縄県糸満市の「サザンビーチホテル&リゾート沖縄」にて開催され、経営発表の部3名、意見・体験の部7名の各県代表が経営状況や活動内容・将来の酪農経営などについて熱い思いを発表されました。

開会にともない、九州酪農青年女性会議 中村俊介委員長より、「生産現場の経営悪化が進み、酪農家戸数が全国的に減っている中で、九州については多数の方に参加いただき大変嬉しく思う。本日は各県の発表を聞いていただき、明日からの酪農経営に役立てていただきたい」と挨拶がありました。

その後、宮崎県代表として、意見・体験の部で、岡崎博則さん(こばやし地区)が「固定観念に囚われない 向上心を持って」というテーマで発表を行いました。

意見・体験の部の審査講評では、「7名の方の話を聞いて、どの発表も素晴らしく、酪農と向き合う弛まぬ努力があり、酪友の参考となる内容であると感じた。その中で、酪農家の原点である牛が大好き、義理のお義母さんが大好き、な気持ちが発表に溢れていた、佐賀県の古川真弓さんを最優秀賞に決定した。現在行っているファシリテーターの活動や子供や学生に向けた酪農体験のイベントなど、今後も夫婦で力を合わせ酪農の魅力を発信してもらいたい。」との話がありました。

全国大会は、7月17日(木)～18日(金)岡山県岡山市で開催される予定です。

【経営発表の部】

- 1.『基本に忠実に～継続は力なり～』 平田 卓氏(福岡県)
- 2.『高能力、低コストで目指す安定経営』 高木 大輔氏(熊本県) ★最優秀賞
- 3.『積小為大』 首藤 祐作氏(大分県)



【意見・体験発表の部】

- 1.『農業未経験、異郷の地で酪農に携わって3年』 小川 瑛氏(沖縄県)
- 2.『夢を叶えた、その先へ～モーモー母ちゃんDX～』 古川 真弓氏(佐賀県) ★最優秀賞
- 3.『酪農0からスタート、そして夢の実現に向かって』 西ノ村 幸美氏(鹿児島県)
- 4.『人生は一度きり!!～ヘルパーからの新規就農～』 佐藤 翔悟氏(熊本県)
- 5.『三代目として次世代へ～創造実践する酪農を目指して～』 宮本 貞臣氏(長崎県)
- 6.『Circle of Dairy』 江藤 健太郎氏(福岡県)
- 7.『固定観念に囚われない 向上心を持って』 岡崎 博則氏(宮崎県)



令和7年4月1日付JAみやざき本店役職員配置図(酪農関係)

令和7年4月1日現在

4月1日からJAみやざき本店酪農課が新体制となり、地区担当者業務分担が変更となりました。

今後も新体制での酪農事業推進にご協力よろしくお願いいたします。

異動対象者

飼料養鶏課		
課 長	中武	真吾
課 長 補 佐	清	正樹

肉用牛部	
部 長	齋藤 周平

肥育牛課	
課 長	國府 智彦
課 長 補 佐	永友 康仁

和牛振興課	
課 長	今井 裕二

代表理事組合長	栗原 俊朗
代表理事副組合長	坂下 栄二
代表理事副組合長	平島 善範

畜産担当参事	有馬 慎吾
--------	-------

酪農飼料部	
部 長	黒木 博

酪農課		担当業務
課 長	加藤 喜博	課内全般
課長補佐	内田 好祐	課内全般補佐
主 幹	川添 翔哉	都城地区・酪農協議会
主 幹	伊豆元真由子	生乳生産計画・青年女性協議会
主 幹	黒木久美子	牛群検定事業・教育ファーム
主 査	益田 浩大	西諸地区・酪農クラスター
主 査	関谷 峻平	中北地区・改良同志会
職 員	市瀬 瑞季	凍結精液業務事務・供給事業業務事務
職 員	海野 真衣	牛乳普及協会・乳製品定期購買事務
職 員	木崎 亮	都城地区・凍結精液業務
職 員	川越 夏海	乳代精算業務・生乳関連補助事業
職 員	日高 里保	都城地区・酪農ヘルパー事業
職 員	陣内 優也	イベント助成・乳質データ管理
準 職 員	吉村 理英	課内業務全般・各種協議会事務
駐 在	川邊 一仁	中北地区・基盤拡充・カウコン
駐 在	堀 重信	診療・防疫/衛生対策

酪農課 TEL:0985-31-2128
FAX:0985-31-5765

霧島集乳事業所 TEL:0984-25-6700
FAX:0984-25-6701

高鍋事業所 TEL:0983-23-5005
FAX:0983-23-1840

霧島集乳事業所		
所 長	豊広	一幸
主 幹	岩切	光洋
職 員	和田	達也
準 職 員	永住	侑也
準 職 員	市原	好英
準 職 員	安藤	竜太
出向職員	大木場	恵
2号準職員	鶴園	直樹
派遣職員	松山	智子
パート	永田	るみ子
パート	原田	豊秋

高鍋事業所	
ヘルパー・検定組合	黒木 貴子



らくのう川柳

今月号の「らくのう川柳」は次のとおりです。
皆様の「心の叫び」や「普段の思い」、そして、「こうありたい」が、
この川柳の中に詰まっています。

物価高 乳価引き上げ いつのこと

[モーたまらん]さんより

AIに もうかる酪農 聞いてみる

[モーAI]さんより

AIが 乳価再引き上げと 解答する

[モーAI]さんより



遺伝子検査サービスの活用について

Farmnote

検査結果から、次へのアクションをご提案 ファームノートの牛遺伝子検査サービス

Farmnote Gene

ファームノートジーン

お客様の牛の^{ゲノム}遺伝子を採取し、検査結果をWeb画面で分かりやすくご提供。
高い信頼度を背景に、速やかな牛群改良を可能にすることで
お客様の牧場をより良い方向に導きます。

良い牛の正確な判断基準ができる



気になる項目毎にデータが表示され、
見るべき部分が分かります

一目でわかる牛のランキング画面



データ表を詳しくみなくても、
遺伝子データのざっくりとした把握ができます

Farmnote Cloud、Farmnote Color等は導入不要で利用可能

個体データを一画面で確認できる



牛の特徴が分かりやすく適切な精液の
レコメンドで繁殖が効率的になります

牧場のアクションを確認できる



データに基づいた後継牛の選択をご提案
短期～長期の繁殖目標が常に見えます

「どの牛を後継牛として残すべきか」
遺伝子情報をもとにした意思決定をサポート

遺伝子検査の結果を有効活用することで 将来の牧場にメリットが生まれます

誕生した和牛子牛の販売で
収入がアップ



後継対象外の
母牛を選別
和牛受精卵を種付け

病気が少ない子牛誕生の
確率が上がる



病気が少ない母牛を
選別して種付け

ロボット搾乳の
作業効率がアップ



搾乳ロボットに適した
体型補正

これまでの遺伝子検査サービスの課題

- データ項目が多く、どこを見ていいのかわからない
- データから牧場作業に結びつけるのにデータ加工が必要
- 育種改良と一緒に飼養環境も良くしたいが難しい

Farmnote Geneなら

検査結果を踏まえ、
次に取り組むべき
アクションをご提案します

- 乳量だけでなく乳質にも
こだわりたい
- 生産寿命の良い牛を飼育したい
- 繁殖成績の良い雌牛を残したい

Farmnote Geneだから

データに基づく
飼養管理、意思決定が
可能です

客観的に証明された
検査結果によって
牛の正確な
能力が分かります



ゲノム
遺伝子検査で良い後継牛を残し、生産性の高い牧場経営をしませんか？

お問い合わせはJAみやざき本店までご連絡ください！

JAみやざき本店 酪農課(0985-21-2128)

農大通信 vol.12 ～4年目の春～

改めてのご挨拶となりますが、宮崎県立農業大学校畜産学科酪農専攻の担任を務めております坂口と申します。副題の通り、農大教員生活も4年目に突入しました。校舎から農場に向かう際には桜並木があり、今年も咲き誇る姿を見ることができて大変感慨深い気持ちです。年々、台風で倒木してしまっており、いつまでこの風景を楽しめるだろうかと寂しさを覚えております。



畜産エリアの桜並木

さて、学生の卒業は毎年訪れるものですが、いつの年も別れは寂しいものです。しかも今年は殊更に寂しさを覚える事情がありまして・・・実は今年の卒業生たちは1年生の時に私が担任を受け持った学生たちでした。担任とは言うものの、7月からの専攻に分かれるまでの3ヵ月間のみで、全員の担任であったのはほんのわずかな時間でありましたが、入学式に名前を読み上げた学生たちが、全員そろって卒業を迎えた姿を見た時はまさに感無量でした。



令和6年度卒業生一同

卒業すればほとんどの学生が社会人となります。実家・親戚での就農や、JAへの就職など、それぞれの道に進む卒業生たちに明るい未来と幸多からんことを願います。

そのような寂しさを抱えながらも季節は移り変わり、新たな風を運んできます。有難いことに、今年も畜産学科には新たに22名の学生が入学してくれました。近年は県外からも入学する学生が多く、畜産学科に入学した22名のうち、なんと6名が県外出身という状況です。中には宮崎に残って農業をしていきたいと考えている学生もいるようで、本県の担い手育成に向けて一層気が引き締まる思いです。



令和7年度畜産学科新入生一同

話は変わりますが、どこの地域でも春先はイタリアンの収穫作業で大忙しのことと思います。本校も例に漏れず、この時期は収穫作業で大忙しです。今年は幸いにして天候に恵まれ、あっという間に水分量の調節もでき、例年になくスムーズに収穫を終えることができました。学生たちもとても良い笑顔の収穫作業となりました。



収穫終わりに笑顔でパシャリ！

守ろう！宮崎の畜産！！



STOP 家畜伝染病

口蹄疫、アフリカ豚熱、豚熱、高病原性鳥インフルエンザ、ランピースキン病・・・近年、畜種を超えて数々の家畜伝染病の脅威が高まっており、いつ宮崎に侵入してもおかしくない状況です。口蹄疫から15年。今こそ防疫を再徹底し、関係者一丸となって大切な家畜と畜産業を守りましょう。

- 口蹄疫・アフリカ豚熱 : 韓国で口蹄疫が2年ぶりに発生!! 侵入リスク増加!!
- 高病原性鳥インフルエンザ : 今シーズンは最速で発生！全国どこでも発生の可能性あり！
- 豚熱 : 野生イノシシ感染拡大中！ワクチン接種と農場管理の徹底を！
- ランピースキン病 : 福岡県、熊本県で発生。吸血昆虫対策と早期発見が重要！

発生予防対策

1 発生地域への不要不急の海外渡航自粛！

渡航する際は、農場や家畜の接触をさける。
帰国時には衣服・靴の消毒、
1週間は農場に入らない等の
防疫措置徹底。



2 海外からの肉製品の持ち込み禁止！

外国人従業員を受け入れている農場は、携帯品・国際郵便物等によって肉製品が持ち込まれることのないよう周知を徹底。



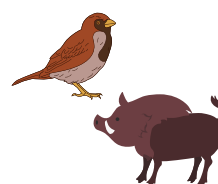
3 農場における病原体侵入防止対策の徹底！

衛生管理区域に入場する者に、車両の消毒、専用衣服・長靴の着用、手指消毒等を徹底。



4 野生動物・吸血昆虫侵入防止対策の徹底！

防護柵、防鳥ネット、防虫ネットの設置。破損・隙間などは修繕。畜舎の隙間を徹底点検！



5 吸血昆虫防除の対策！

畜体の消毒、殺虫・幼虫対策、畜舎周辺の草刈り、農場から出る車両の吸血昆虫の対策。



6 異状を認めた場合の早期通報の徹底！

特定症状を呈している場合は、管理獣医師や最寄の家畜保健衛生所に速やかに連絡する。



毎月20日は県内一斉消毒の日です！
消毒を励行しましょう！！

 JAグループ宮崎

農学部 ナンノ教授のひとりごと

カエルの恋の季節

南野 快

私は動物の繁殖を専門分野としているものの、様々な動物の生殖に関わる自然の仕組みを知ることは仕事とは関係なくても実に面白い(それを面白いと感じるから今の仕事をするに至ったのかもしれないが)。その多様性には驚かされるばかりだ。動物の中でも、その動作、しぐさの愛くるしさの点で、カエルは筆頭ではないだろうか。見ていて飽きない。

雨が降るととたんに多く出現するが、困るのは雨道を車で通る時である。私は視力が良いせいで、運転中に車の前を横切る小さなカエルを発見してしまう。特に夜道だとカエルの白いお腹がライトに反射してよく見える。そうすると、カエルを轢かないように咄嗟にハンドルを操作せざるを得なくなり、車が右に左に急に揺れることになる。乗車が私一人ならまだ良いのだが、同乗者がいると「何事か!」と驚くことになる。しかし私にとっては1匹でも多くのカエルの命を救うことが優先だ。

春は多くの生き物と同様にカエルにとっても恋の季節である。世界中で約7000種いると言われるカエルであるが、1匹のメスが産む卵の数もその種類によって異なる。アマガエルは1度に20~30個の卵塊を1~2カ月かけて十数回、合計で500個前後産卵するらしい。また、食用ガエルとして知られているウシガエルは1万~2万個を産卵するというから大したものだ。

ところで、卵が孵化するためには受精卵であること、すなわち精子が必要である。哺乳類と違って交尾器のないカエルは、オスがメスの背中に乗ってお互いの生殖器官を近づけ、体外で受精される。これを抱接と呼び、オスがメスの背に乗ってメスの体温を高くすることで産卵を促し、産卵時に自分の精子を卵にかけて受精させるための姿勢からそのように呼ばれている。抱

接の体位にはいろいろあり、数年前にはそれまで知られていた6種類の体位の他に新しい体位が発見された。インドに生息するボンベイナイトフロッグのオスは枝につかまってぶら下がっているメスの背中に射精する。この体位は「背中またぎ」と名付けられた。興味深いことに、ほとんどの種類のカエルは産卵と同時に射精するがボンベイナイトフロッグの場合、オスがメスの体から離れてしばらく経過してから産卵する。恐らく、背中に射出された精子がメスの背中を伝って下に流れるまでに多少の時間を要するため、総排泄腔からの産卵のタイミングを遅らせた方が受精率も高くなるのだろう。見事な本能である。

卵が受精したとしても、無事に孵化してオタマジャクシ、そしてカエルへと成長するのは産み出された卵の中の極々わずかというから、その厳しさを想像すると胸が痛む。こうやって生存してきたカエル、そうそう簡単に車に轢かれてはいけないのである。もっとも、カエルをよけようとして事故を起こすことだけは人間としても避けなければいけないこともまた然り。



写真: ある日の夜、退勤時に建物を出ようとしたら、ガラス扉にカエルが1匹貼り付いていた。その健気な姿に思わず視線を奪われてしまった。

ZENRAKUREN



初乳粉末製品

全酪連の牛用混合飼料

GOOD START

PREMIUM

グッドスタート プレミアム 内容量 250g/袋

免疫グロブリン
70g/袋以上
含有



和牛
にも!

消化・吸収・機能性に優れた各種成分を配合しました!

良質な
初乳粉末

中鎖脂肪酸

ビタミン
ミネラル

乳酸菌
ビフィズス菌

全卵粉末



全国酪農業協同組合連合会

フレーク&ペレット

➤ 乳配M

- CP 17.0%・TDN 72.0%
- ハイキューブ、綿実を多く配合したミックスタイプ



➤ 乳スタンダード

- CP 17.0%・TDN 74.0%
- ローコストでベーシックな搾乳牛用配合飼料



➤ 乳ブレンド18

- CP 18.0%・TDN 74.5%
- 綿実・ビートパルプを多く配合



マッシュタイプ

➤ デイリープレミアムM

- CP 17.0%・TDN 74.5%
- バイパス蛋白配合
- ビタミン・ミネラル強化



➤ パワーSマッシュ

- CP 17.0%・TDN 74.0%
- シンプルな内容で低コストを実現

